

ゴルフ業界でSDGsのパイオニアに



企業・団体としてSDGsの取り組みへの思いや意気込みを自由にご記入ください。

私たちは、持続可能な未来を実現するために、SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けた取り組みを企業活動の中心に据えています。環境保護、社会貢献、経済成長の調和を目指し、私たち一人ひとりが「できること」から行動を起こすことが、より良い世界を築く第一歩であると信じています。地球環境を守るための脱炭素化やリサイクルの推進、地域社会と共に歩むための教育支援やジェンダー平等の実現、そして誰もが安心して暮らせる社会の構築に向けて、私たちは挑戦し続けます。

今まで実施してきたSDGsの具体的な取り組みについて自由にご記入ください。

ゴルフ業界ではいまだに紙を利用したやりとりが多いのが現状です。そのため、日本ゴルフ同友会は会社をあげてペーパーレスを推進し、持続可能な日本の森林、山の保全に寄与するとともに生物の多様性の損失を阻止することを目標にしています。具体的には、営業活動および事務処理に利用している紙を可能な限り電子化してきました。また、会社全体でリモートワーク制度を導入し、全国どこからでも働ける体制を構築しています。このリモートワークの導入によって、多様なバックグラウンドの社員の雇用を実現し、社員には働きがいを、会社としては業績伸長を同時に実現させます。

2030年SDGsのゴールに向けて

2030年に向けて企業・団体として重点的に取り組むことや2030年のありたい姿を自由にご記入ください。

2030年に向けて、特にペーパーレスの推進に取り組んでいきます。紙の利用が多いゴルフ業界でペーパーレスが実現できれば、大きなインパクトを与えられると思っております。